

「産業革命以前」の未来へービジネスモデルの大転換が始まる

2018年6月21日 野口悠紀雄

- ビジネスモデル
 - 分権的か集権的か
 - 水平分業か垂直統合か
 - 大組織か小組織か
 - 有料で販売するか、無料で提供するか
 - 政府の力を強くするか、市場メカニズムを活用するか
 - 組織人か独立自営業か
- 大航海のビジネスモデル
 - リスクへの挑戦、金融技術の発明
 - 負けた中国は、その後500年間の停滞に
- 産業革命のビジネスモデル
 - 垂直統合化・集権化・組織化
 - 組織の大規模化、組織人
- 通信と情報のビジネスモデル
 - 情報のビジネスモデルをいかに確立するか
- IT革命の勝者G A F A
 - 新しいアイデアが大きな価値を持つ
 - ビッグデータの活用
- ユニコーン企業
 - シェアリングエコノミー、フィンテック
 - 社会構造への挑戦
 - 産業革命以前の独立自営業的な働き方への「先祖がえり」
 - フリーランサー
 - 日本の産業や社会は、このような潮流に対して後れをとっている。
- AIとブロックチェーン
 - 完全自動化企業において人間の仕事は？

- ・中国では、すべての変化が同時に起こっている

野口悠紀雄ホームページ: 野口悠紀雄 online <http://www.noguchi.co.jp/>

野口悠紀雄ツイッター:<https://twitter.com/yukionoguchi10>